

第2章 高齡者を取りまく現況と人口推計

第2章 高齢者を取りまく現況と人口推計

1 人口構造とその推移

本町の人口は、昭和30年代から高度経済成長に伴う人口流出によって、当時11,371人の人口が、昭和55年には8,771人になり、25年間で2,600人(22%)減少しました。昭和50年以降は、経済の安定成長とともに人口減少は鈍化し、昭和60年には8,880人、平成2年には8,700人と安定的に推移してきました。しかし、平成に入り徐々に減少し、平成20年12月末に至っては7,491人と減少しており再び深刻な様相を見せています。

また、介護保険の被保険者(40歳以上)数は、平成20年12月現在4,812人で総人口の64.2%を占めています。40歳以上65歳未満(第2号被保険者)人口は、平成12年には2,656人、平成20年12月末で2,456人と減少しており、若年層(39歳以下)人口の減少に伴い今後も続くものと思われます。

また、65歳以上(第1号被保険者)人口は、昭和55年は総人口の16.6%であったものが、昭和60年17.9%、平成2年21.0%、平成7年24.8%、平成12年29.1%、平成17年30.8%、平成20年には31.5%を越えており急速に高齢化が進んでいる状態です。平成25年には人口の3人に1人が65歳以上という超高齢社会が到来すると予測されます。中でも、寝たきり高齢者や認知症高齢者の介護を要する高齢者の出現が著しい75歳以上人口、いわゆる後期高齢者人口は、昭和60年666人、総人口に占める割合は7.5%であったものが平成20年には1,373人、18.3%と大幅に増えています。

人口構造とその推移

区 分	昭和60年		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成20年		
	人口	比率	人口	比率	人口	比率	人口	比率	人口	比率	人口	比率	
三朝町	総人口	8,880	-	8,700	-	8,356	-	7,921	-	7,509	-	7,491	-
	40歳~	4,668	52.6	4,842	55.7	4,967	59.4	4,960	62.6	4,868	64.8	4,812	64.2
	65歳~	1,592	17.9	1,829	21.0	2,076	24.8	2,304	29.1	2,314	30.8	2,356	31.5
	70歳~	1,101	12.4	1,222	14.0	1,446	17.3	1,644	20.8	1,837	24.5	1,915	25.6
	75歳~	666	7.5	777	8.9	896	10.7	1,072	13.5	1,225	16.3	1,373	18.3
鳥取県	総人口	616,024	-	615,722	-	614,929	-	613,289	-	602,622	-	594,915	-
	40歳~	283,453	46.0	308,093	50.0	328,524	53.4	342,181	55.8	349,257	58.0	350,599	58.9
	65歳~	84,609	13.7	99,728	16.2	118,380	19.3	134,984	22.0	145,879	24.2	152,147	25.6
	70歳~	57,159	9.3	66,126	10.7	79,318	12.9	96,323	15.7	110,943	18.4	117,214	19.7
	75歳~	33,597	5.5	41,079	6.7	48,353	7.9	60,143	9.8	74,969	12.4	82,321	13.8

資料：国勢調(～H17) H20町は住基、県は統計課より (注)年齢別構成比は%とする。

2 高齢者のいる世帯の状況

平成 20 年における町全体の世帯数は 2,657 世帯であり、そのうち、ひとり暮らしの世帯数は、355 世帯で 13.4%を占めており、また、高齢者夫婦のみの世帯も 252 世帯で 9.5%を占めています。平成 17 年の国勢調査時点で、ひとり暮らし世帯の比率は 12.3%であり県平均の 8.3%と比較しても本町の高さがうかがえますが、それ以降さらに高齢化が進展している状況です。

	世帯数	ひとり暮らし世帯数	高齢者のみの世帯
平成 20 年	2,657	355	252

資料：包括支援センター 12 月データ

高齢者世帯の状況

	世帯分類	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年
		世帯数	世帯数	世帯数	世帯数
三朝町	一般世帯	2,566	2,562	2,549	2,511
	65 歳以上の親族のいる一般世帯	1,255	1,385	1,497	1,495
	夫婦のみ世帯	165	183	258	251
	ひとり暮らし	180	246	271	308
	65 歳～69 歳	61	69	67	50
	70 歳～74 歳	59	64	59	73
	75 歳～79 歳	35	66	60	77
	80 歳～84 歳	15	32	55	57
	85 歳以上	9	15	30	51
	鳥取県	一般世帯	179,133	188,866	199,988
65 歳以上の親族のいる一般世帯		71,007	81,180	89,451	94,634
夫婦のみ世帯		11,154	10,620	18,079	19,947
ひとり暮らし		8,984	11,639	14,655	17,241
65 歳～69 歳		2,816	3,225	3,440	3,463
70 歳～74 歳		2,661	3,276	3,959	4,080
75 歳～79 歳		1,945	2,696	3,556	4,271
80 歳～84 歳		1,098	1,624	2,306	3,296
85 歳以上		464	818	1,394	2,131

資料：国勢調査

3 目標年度までの人口推移

(1) 推計人口

目標年度の平成26年における人口は、厚生労働省から示された推計方法（コーホート要因法）を用い、住民基本台帳人口をもとに算出しました。

第3期に推計した平成26年度総人口は7,003人でありましたが、この度の推計では、総人口が6,916人と予想を上回るペースで減少すると推計されます。65歳以上の人口比率、いわゆる高齢化率は上昇を続け33.9%に達します。県比率が28.1%であり、いかに高齢化が進むかわかります。

また、本町の特徴は、介護を要する高齢者の出現率が高いといわれる後期高齢者の比率が高いことです。平成21年度18.4%に対し、平成26年度推計では20.0%にまでなると推計されます。

計画の目標年度における推計人口 (単位：人、%)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成26年度
総 人 口	7,445	7,380	7,264	6,916
65～74歳 (前期高齢者)	977	959	960	963
75歳以上 (後期高齢者)	1,368	1,384	1,383	1,380
計	2,345	2,343	2,343	2,343
前期高齢者構成比率	13.1	13.0	13.2	13.9
後期高齢者構成比率	18.4	18.8	19.0	20.0
高 齢 者 比 率	31.5	31.7	32.3	33.9

住民基本台帳人口をもとに、厚生労働省から示された推計方法（コーホート要因法）を用いて算出したもの

(2) 介護保険被保険者の推計数

各年度の推計人口をもとに、「介護保険被保険者の保険料推計報告書」から算出される数値を用いました。

介護保険被保険者の推計数

(単位：人)

	区	分	21年度	22年度	23年度
第 1 号 被 保 険 者 数	第1段階	老齢福祉年金受給者及び生活保護世帯	9	9	9
	第2段階	住民税非課税(世帯)低所得	296	296	296
	第3段階	住民税非課税(世帯)低所得	476	476	476
	第4段階	住民税非課税(本人)	894	893	893
	第5段階	住民税課税(1)	563	562	562
	第6段階	住民税課税(2)	74	74	74
	第7段階	住民税課税(3)	33	33	33
			計	2,245	2,243

低所得：住民税非課税世帯かつ本人年金80万円以下の者

低所得：住民税非課税世帯かつ低所得に該当しない者

住民税課税(1)：住民税課税世帯かつ課税所得が200万円未満の者

住民税課税(2)：住民税課税世帯かつ課税所得が400万円未満の者

住民税課税(3)：住民税課税世帯かつ課税所得が400万円以上の者